

公表	事業所における自己評価総括表		
----	----------------	--	--

○事業所名	児童発達支援・放課後等デイサービス ルチアポルタ		
○保護者評価実施期間	2024年 4月 1日 ~ 2025年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2024年 4月 1日 ~ 2025年 3月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)		(回答者数)
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 5月 7日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
	事業所の活動プログラムが固定されないように工夫されている。	終礼の時間を通して、前回の様子や継続して活動した方がいいこと、支援方法を変えるべきこと等を話し合い、次回に向けて検討を行っている。	ケース会議やアセスメントの研修の実施を行い、職員のスキルアップをより図る。
2	子どもの特性に合わせて声かけや指示をはじめとして、子ども一人ひとりに合うよう対応を変えている。	支援計画に基づき、スマールステップを大切にしながら、その時々の段階に応じた支援を行えるよう心がけている。	子ども一人ひとりの状態や変化に気づけるよう職員間での共有を密に行う。
3	子どもだけではなく、保護者様の気持ちにも寄り添う支援を行っている。	送迎時に連絡帳には記載されていない事業所での様子を詳しく伝えたり、支援計画更新の際には必ず保護者様との面談を実施し、お子さまの変化や保護者様の気持ちを聞き取っている。	引き続き、職員間での共有を図り、保護者様およびお子さまのニーズを聞き取り必要な支援ができるよう支援計画の立案をチームで行う。

	事業所の弱み（※）だと思われる事 ※事業所の課題や改善が必要だと思われる事	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	人員配置について	急な体調不良に対する人員の確保	療育の質を落とさずに人員を確保できる体制の構築を検討
2	地域の交流の機会の提供	地域との交流が少ない	イベント等を通して地域の方との交流をふやしていく。
3			